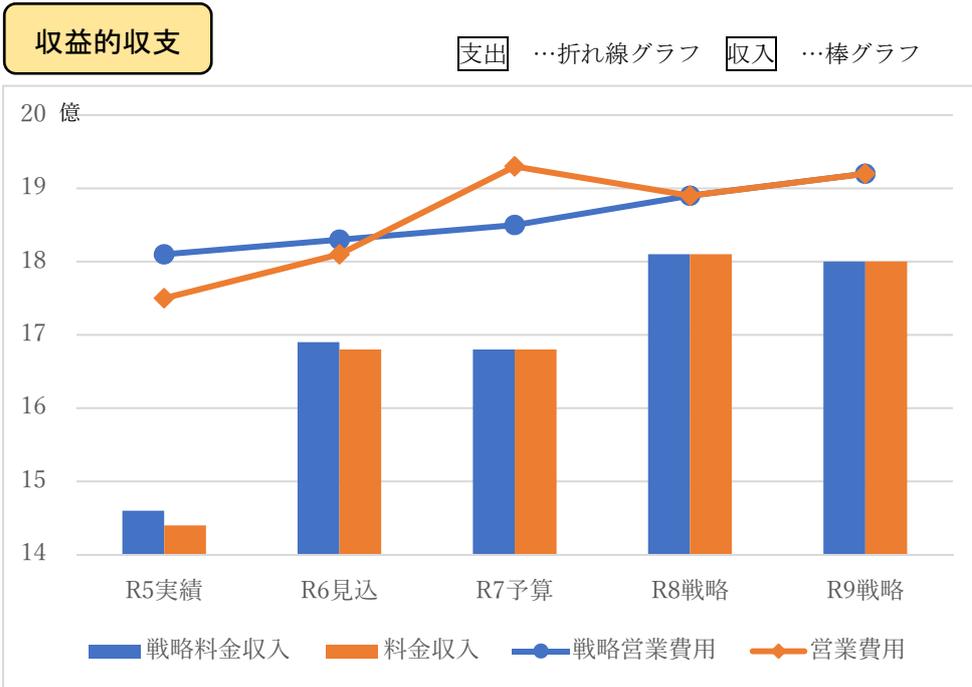


【経営戦略との比較】

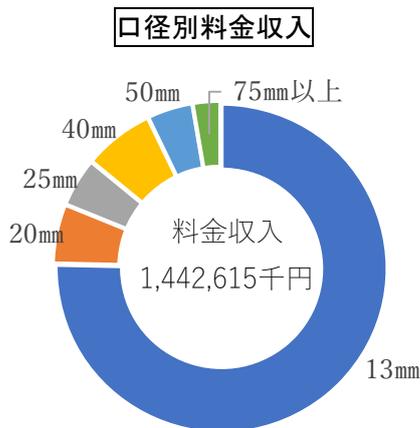


- ・ R 5～6 は、施設管路に係る修繕や工事費が戦略よりも減少
- ・ R 7 予算では、電気料に対する国補助金の減、物価高騰の増等で戦略よりも費用増の見込み
- ・ R 8 以降は、戦略＝見込としている。

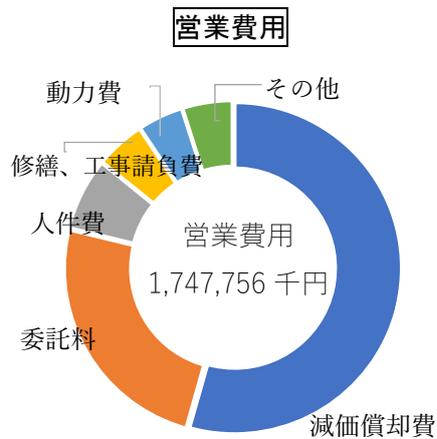
(千円)

	R5実績	R6見込	R7予算	R8戦略	R9戦略
戦略料金収入	1,462,805	1,688,392	1,675,707	1,813,245	1,800,497
料金収入	1,442,615	1,681,008	1,675,707	1,813,245	1,800,497
戦略営業費用	1,811,158	1,833,525	1,854,781	1,887,220	1,917,560
営業費用	1,747,756	1,814,774	1,934,900	1,887,220	1,917,560

令和5年度実績

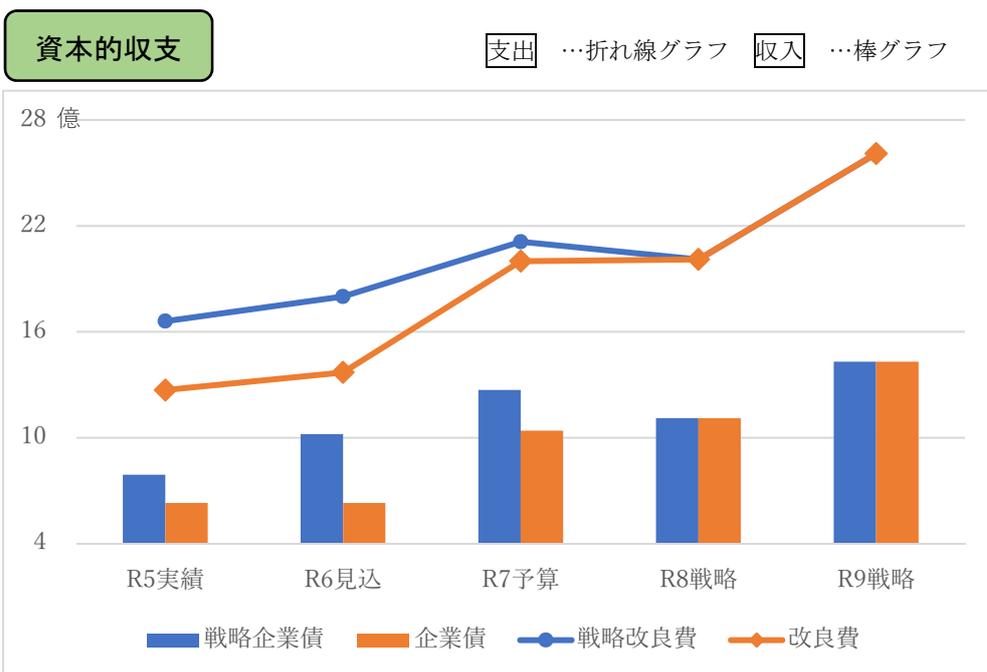


料金収入割合 13mm(75%)、20mm以上(25%)  
 使用栓数割合 13mm(93%)、20mm以上(7%)



減価償却費 53%、委託料 24%  
 人件費 7%

【経営戦略との比較】



- ・ 予定された建設改良事業は概ね計画通り進捗（繰越および他事業関連の影響あり）
- ・ 事業費縮減等の努力をしながら実施（採用管種の見直し等）
- ・ R 7 予算はR 6 に引き続き、企業債以外の特定財源も活用（国庫補助金、一般会計出資金）
- ・ R 8 以降は、戦略＝見込としている。

(千円)

	R5実績	R6見込	R7予算	R8戦略	R9戦略
戦略企業債	787,400	1,024,300	1,274,100	1,106,400	1,430,000
企業債	630,800	629,100	1,042,200	1,106,400	1,430,000
戦略改良費	1,662,482	1,804,401	2,113,597	2,008,582	2,609,454
改良費	1,265,620	1,366,413	2,000,667	2,008,582	2,609,454